

能代市高齢者福祉計画・ 第7期介護保険事業計画

(平成30年度～平成32年度)



平成30年3月

能代市

ごあいさつ



介護保険制度が発足してから、18年が経過いたしました。これまでは様々な介護サービスを選択できるよう、地域の介護サービス基盤整備を進めてきた一方で、介護給付費の増加が保険料に大きく影響してまいりました。

団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）には、4人に1人が後期高齢者となることを見込まれ、自立支援や重度化防止に向けた取組が求められています。

こうした状況を踏まえ、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを深化・推進してまいります。

高齢者の皆様が、これまで培った経験や豊富な知識を活かして活躍し続けることは大変心強いことでもあります。皆様が目標を持ち、充実した毎日を過ごされることは、介護予防や健康づくりにもつながると考えております。

元気な高齢者が増え、皆様が幸せに齢を重ねていただく幸齢化社会へとつながるよう、「能代市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画」を策定しました。

本計画の策定に当たり、ご尽力をいただきました能代市活力ある高齢化推進委員会の皆様をはじめ、地域の実情を踏まえた貴重なご意見・ご提言をいただきました市民の皆様に、深く感謝申し上げます。

これからも本計画の基本理念である「地域で支えあい、高齢者が住み慣れたわがまち能代で、いつまでもいきいきと安心して暮らせるまちづくり」を目指してまいりますので、引き続き、皆様の暖かいご理解とお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年3月

能代市長 齊藤 滋宣

目 次

| | |
|-------------------------|-----|
| 第1章 基本的な考え方 | 1 |
| 1. 計画策定の趣旨 | 3 |
| 2. 計画の位置づけ | 4 |
| 3. 計画の期間 | 5 |
| 4. 計画の策定体制 | 6 |
| 5. 高齢者等の状況 | 7 |
| 6. 第6期計画の実施状況 | 13 |
| 7. 計画策定に向けた課題の整理 | 30 |
| 第2章 計画の基本的方向 | 31 |
| 1. 基本理念 | 33 |
| 2. 基本的目標 | 33 |
| 3. 計画の体系 | 34 |
| 4. 自立支援・重度化防止の目標 | 35 |
| 5. 計画の主要課題と対応 | 36 |
| 第3章 高齢者福祉計画 | 41 |
| 施策Ⅰ 高齢者の積極的な社会参加 | 43 |
| 施策Ⅱ 自立生活の支援 | 47 |
| 第4章 介護保険事業計画 | 59 |
| 施策Ⅲ 介護予防等の推進 | 61 |
| 施策Ⅳ 在宅介護サービスの基盤整備 | 69 |
| 施策Ⅴ 在宅介護サービスの質的向上 | 77 |
| 施策Ⅵ 施設介護サービスの基盤整備 | 83 |
| 施策Ⅶ 施設介護サービスの質的向上 | 85 |
| 第5章 地域支援体制の整備 | 89 |
| 施策Ⅷ 地域包括ケアシステムの構築 | 91 |
| 第6章 介護保険料 | 107 |
| 1. 介護保険事業費の見込み | 109 |
| 2. 介護保険料の算定 | 113 |
| 資料編 | 117 |

※元号については、2019年5月1日の改元が予定されていますが、本計画が策定された2018年(平成30年)3月時点では新元号が未定であるため、2019年(平成31年)5月以降についても「平成」の表記を使用しております。